

製品名: LAYN ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00473**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 43 kDa

抗原情報

遺伝子名	LAYN
別名	LAYN; Layilin
遺伝子 ID	143903
SwissProt ID	Q6UX15
免疫原	抗血清はヒト LAYN の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 71-120

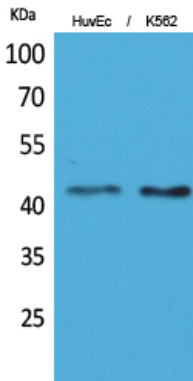
背景

ヒアルロン酸の受容体。

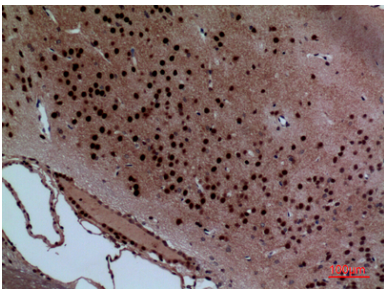
研究分野

シグナル伝達

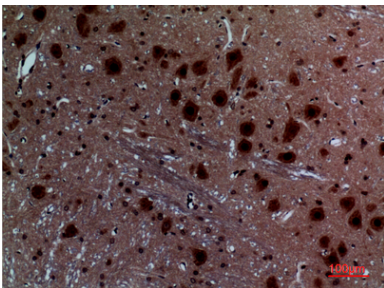
画像データ



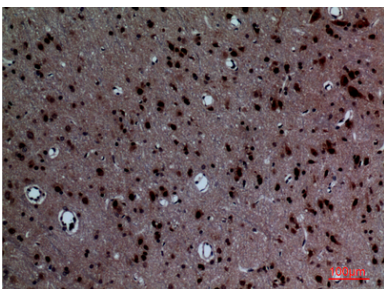
LAYN 抗体を使用した HUVEC、K562 溶解物中の LAYN のウェスタン ブロット分析。



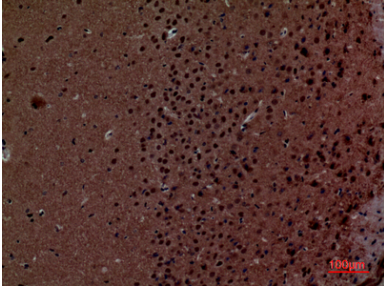
LAYN 抗体を使用したパラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析。抗原回復には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



LAYN 抗体を用いたパラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



LAYN 抗体を使用したパラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析。抗原回復には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



LAYN 抗体を使用したパラフィン包埋マウス脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。